

Hokkaido Yuni Town

広報

ゆに

令和元年

7

2019年
No.735

絶対に負けられない
戦いが、そこにはある

令和元年度 由仁小学校運動会
小さくてもキラリ、人が輝き、町が輝くために

町政執行方針



Ⅰ 小さくてもキラリと輝くまちへ



私は、4月に行われた由仁町長選挙において再選を果たし、新たな時代となる「令和」の初日、まさに日本全体が新しい時代の到来を祝福する華やいだ雰囲気にも包まれている中で、2期目の町政運営をスタートさせていただくことができました。

した。

人口減少の流れを止める特効薬は見当たらず、平均すると1年に100人以上が減少するそのスピードをいかに緩め、増加へ転じていくのか。その一方で、人口減少社会への対応をしっかりと進めなければならず、二律背反するまちづくりを同時に進めていかなければなりません。

また、昨年9月には、台風第21号と北海道胆振東部地震という2つの大きな災害が発生し、人命に関わる被害はなかったものの町内に大きな傷跡を残しました。

町民のみなさんの生命や大切な財産を守るため、災害に強いまちづくりはもちろん、量的拡大から質的向上への転換が私に課せられた大きな使命であると考えています。

人が輝き、まちが輝くために今後の町政運営に深いご理解とご協力をお願いします。

Ⅱ 各会計予算について



国は、景気は緩やかな回復基調が続いているとされていますが、町財政は依然として非常に厳しい状況が続いています。

今年の当初予算編成は、いわゆる町の貯金にあたる財政調整基金とふるさと基金を昨年引き続き取り崩したところであり、その残高も年々減少しています。

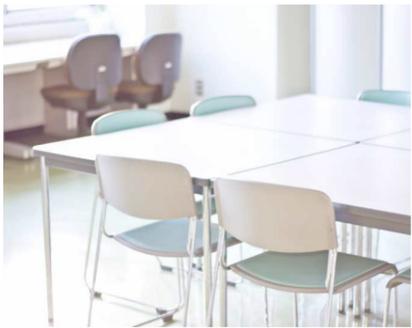
平成31年度地方財政計画では地方交付税は微増となったものの、臨時財政対策債が交付税の増額分を上回る減額となったことから、実質的な交付

税額は2.8%、5,573億円の減少となったことが当初予算編成を困難にした大きな要因です。

今後にも常に危機意識をもって、先を見据えた展望に立ち、行財政基盤の確立を図る最善の努力をするとともに、限られた財源を有効かつ効率的に運用しながら各施策を着実に進めます。

6月補正後の各会計の予算額は、一般会計48億2,306万2千円、国民健康保険事業特別会計10億331万6千円、農業集落排水事業特別会計3億8,402万2千円、介護保険事業特別会計7億3,367万7千円、後期高齢者医療特別会計9,139万8千円、国民健康保険由仁町立診療所特別会計4億4,588万円、介護老人保健施設事業特別会計1億2,199万2千円、水道事業会計8億8,361万1千

Ⅲ 地域・行政



円で、その合計を前年度対比0.7%増の84億8,695万8千円としたところです。

1 住民参加の促進と地域コミュニティの構築

令和という時代の幕が開きました。次世代を担う新しい力の発掘が求められています。

時代の変化とともに人々の環境も変わり、行政組織の委員選出にも苦勞する状況が続いています。組織の活性化と効率化を図るため、若者と女性の町政参加を促し、次世

代への引継ぎを図ります。

2 移住・定住の促進

これまでも移住定住に係る様々な取り組みを行ってきましたが、就業者層の人口を増加させるまでには至っていません。すぐに定住人口の増加に結び付くということではありませんが、都市部との交流人口を拡大させ、中・短期間ではあっても反復的に滞在する人の増加を通じて、地域の活性化を図る手法の検討も必要であると考えています。

一昨年4月に開設した「由仁町移住交流支援センター」も認知度が増し、相談件数も徐々に増加しています。さらに、センターの運営を委託しているNPO法人ユニライズが4月に開設した「星降る暮らしの宿いっぽ」とも連携しながら、交流人口の増加に努めます。

3 連携・協働・交流による
地域づくりの推進

我が国全体が人口減少に突入した中、地域福祉、交通環境問題など当町だけでは解決が難しいことが増えてきています。安心して暮らせる地域社会を創るためには、地域の豊かな資源をいかしながら、町民・企業・行政との連携や協働をさらに深めたまちづくりを進めていかなければなりません。今年も引き続き南空知3町や星槎道都大学、江別市内の4大学、立命館慶祥高校などと積極的な連携・協働・交流を深めます。

また、人口減少社会においては、ひとつの自治体がすべての分野の施策を手掛けるといったフルセット行政も今後は一層困難になってくることから、南空知3町との枠組みを基に事務事業の広域連携、あるいは共同化の協議を進めます。

多面的機能支払、中山間地域等直接支払、環境保全型農業直接支払からなる「日本型直接支払制度」や町独自の「由仁町強い農業経営体育成事業」により農業者の創意工夫に富んだ農業経営を支援するとともに、「担い手の育成・確保」「経営所得安定対策」の着実な推進に努めます。

後継者対策は、これまで2組の成婚カップルが誕生した「由仁町縁結び協議会」への活動を引き続き支援するとともに、新たに就農を目指す青年などに対する支援体制の構築を図ります。

農地の基盤整備は、引き続き農業生産基盤整備事業を推進し、継続の西三川・熊本・上岩内の3地区に加えて新たに川端地区に着手するほか、促進費の活用による農家負担の軽減を図るとともに、農地の良好な生産環境の維持や条件整備を行うため、上岩内地区耕地利用高度化推進事業に

4 次世代を担う人材の育成

開塾から2年目を迎えた「由仁町若者担い手育成塾」は、若者同士のタテ・ヨコの関係を築きながら、若者たちが抱く「夢」や「抱える課題」を共有し、ビジネスを学べる場を創ることを目的に将来を担う若者17人が参加しています。

塾生は開講してから3人増加し、先進地へ視察に向いてノウハウを学んだり、経営者視点を身に付けたりすることで、自分たちの夢や将来に真摯に向き合っています。

今年も意欲ある塾生を募集し、人材の育成を進めます。

5 健全な財政運営と透明性のある行政の推進

国はこれまでも地方交付税の削減を進めましたが、さらに先日、財務省が試算を行い、人口減少によって地方公務員は約3万人削減できるとし、

IV 産業・経済

自治体の決算における歳出総額が地方交付税算出の基礎となる地方財政計画の歳出総額と比較して恒常的に1兆円前後下回っているとの理由で、使い切れない経費が計画に含まれている可能性がある指摘されたことが報道されてきました。

これまで4次にわたる行財政改革と定員管理計画に基づく職員数の抑制に努めましたが、歳入の5割近くを地方交付税に頼らなければならぬ環境となることが予想されま

す。引き続き事業のスリム化を図り行政経費の縮減に努めるとともに、時には厳しさを持つて町民のみなさんとの対話を進めながら、町としての基礎体力をつけるべく財政の健全化、立て直しを進めます。

によって、集客向上につながる主体的な取り組みを促すなど商工会と連携協働します。

3 優位性・地域特性を活かした力強い地域産業の創造

「やっぱり由仁のものがいい条例」に基づく由仁のものの推進事業では、引き続き商工会など関係団体と連携し、地産地消の普及啓発や特産品開発、道内外におけるPR活動を推進します。

4 観光施設との連携による交流人口の拡大

豊かな自然や美しい農村景観、豊富な農産物など当町の特色ある観光資源をいかし、町内観光施設や観光協会、さらには近隣市町とも連携し、交流人口の拡大に努めます。

指定管理施設である「ゆにガーデン」「体験農園」では、



1 農業の持続的な発展

「TPP11」をはじめ諸外国との相次ぐ通商協議の進展など、国際的に大きな変革の時代を迎え、先行きの不透明感が増大している状況でありますが、当町としても、今後の国際情勢や国内対策を注視するとともに、効率的で安定した農業経営を確立するため関係機関・団体と連携し、良質で安心・安全な農畜産物の安定供給と持続可能で活力ある地域農業の振興に向けた取り組みを推進します。

効率的・効果的な管理運営を図るとともに、更なるサービス向上に努めます。また、観光案内の機能を有するふれあい交流館（ポッポ館ゆに）に無料で利用できるWi-Fi環境を整備します。

5 企業・創業支援による雇用の促進

由仁町創業支援事業計画に基づく「由仁町創業塾」の開催や、ハローワークをはじめ関係機関と連携し、就業希望者への適切な情報提供を行うなど雇用機会の創出に努めます。

また、近隣4町で設置している南空知通年雇用促進協議会において、季節労働者の通年雇用化を図ります。

2 地域の特性に応じた商業の推進

より農業機械を導入します。林業の成長産業化と森林資源の適切な管理を目的とした「森林経営管理法」が今年4月に施行され、市町村の担う役割が位置付けられたことから、新たな森林経営管理制度の円滑な運用が図られるよう所要の措置を講じます。

町内商工業者の経営基盤の安定化を図るため、商工会が実施する経営改善普及事業や商工会女性部が進めるおもてなし交流事業、商工会青年部が進める地域振興事業を支援するとともに、プレミアム付商品券事業では、国の事業の活用や低所得者・子育て世帯を対象とした消費喚起の取り組みを実施し、地域経済の好循環を促進します。

商店街の活性化では、商店街の魅力向上や賑わいの創出

を促進します。



1 安心で質の高い医療サービス・保健活動の推進

昨年発表された世界平均寿命ランキングでは、日本の男女の平均寿命は84・2歳で世界一の長寿国となっていますが、近年は健康寿命がクローズアップされています。町民のみなさんが生き生きとした生活を送るためには、健康寿命を延ばし、平均寿命と健康寿命の差を縮小していくことが必要です。

特定健診は自身の健康状態を確認し、生活習慣病の予防・

早期発見、また、重症化を防ぐことを目的に実施しており、町民のみなさんのご理解とご協力により高い受診率を維持・継続しています。引き続き「健康推進・地域活性化試行的事業」、いわゆる「KCCM事業」を継続するとともに、健診受診に留まらず、生活習慣改善のための行動変容を促す方策についても検討を進め、町民のみなさんが健康である期間を少しでも長く、そして生き生きとした生活を継続できるように取り組みを進めます。

国民健康保険制度は、昨年4月から都道府県が運営主体となり、市町村との連携が進められています。特定健診事業による医療費の抑制効果と費用に必要な財源も確保されていることから、令和5年度の保険料の全道統一を見据えて、このたび算定基礎の見直しを行い、健全運営に取り組んでいきます。

病床を削減し、病院から診

療所へ転換した国民健康保険由仁町立診療所は、入院や救急の機能を維持しながら総合診療医を中心に訪問診療や訪問リハビリテーションを開始しました。

4月には在宅療養支援診療所の認可を受け、5月には新たな内科医師を採用して常勤医師3名の体制を確立、訪問診療の緊急時の対応が24時間可能となりました。

また、由仁町介護老人保健施設「ひだまり」では、介護家族のレスパイト（一時的な休息）機能も持たせるべく、シヨートステイ事業を開始するなど、町立診療所とともに当町が目指す地域包括ケアシステムにおける在宅医療の中核的な役割を果たすべき施設として取り組みを進めてきました。

今後は、川端地区の巡回診療および近隣町の需要への対応と、訪問リハビリテーションの事業拡大ができる体制を

整えていくなど、南空知圏域における在宅医療の先駆的な施設として運営ができるよう取り組みを進めます。

さらに、町内会や老人クラブなどを対象に、医師との懇談会並びに出前講座を保健福祉の専門職と連携して実施するほか、地域包括支援センターや関係機関との情報交換や研修会を定期的に行い、医療と介護の切れ目のないサービス展開を図り、町民のみなさんが安心と信頼が持てる医療機関となるよう努めます。

2 安心して子供を育てることができ環境づくりの推進

これまで協議を進めている認定こども園は、令和2年度の開設を目指して準備を進めています。今年度は、三川保育園の民営化と認定こども園開設準備の最終年度となるため、幼稚園との合同保育を行

うなどスムーズに移行するための取り組みを進めるとともに、運営者となる法人との連携を密にし、保護者のみなさんが安心して通園させることができ、子供たちにとってより良い認定こども園、私立保育園となるよう準備を進めます。

また、今年10月からの消費税増税分を財源とした幼児教育・保育の無償化により、一部の世帯を除き、保育料の負担がなくなります。その一方で、保育園の一部では、保育料に含まれていた給食費が新たな負担となりますが、低所得世帯に対してはその負担軽減を図ります。

3 高齢者・障がい者福祉の充実

当町の高齢化率は40%を超え、高齢者の中でも後期高齢者が過半数を占めています。こうした中、高齢者になって

も住み慣れたまちでいつまでも生活することができるよう、町立診療所や町内の医療機関、地域包括支援センター、介護サービス事業所との連携を強化し、必要な医療と介護サービスの提供に努めます。

さらに、在宅療養を推進し、人生の最終段階に関わる医療や介護の専門職が「看取り」の支援についての研さんを深め、住み慣れた場所で最後まで過ごすことができる体制の整備を図ります。

介護保険は、当町が保険者となり、介護が必要な方々に対してサービスを提供しています。今後においても、高齢化率は上昇し、現役世代の割合が低下することが見込まれる中、単独の町で保険運営を継続することが適当なのか、長期的な展望に立って保険者のあり方を検討します。

昨年の北海道胆振東部地震では、北海道全域が停電となる「ブラックアウト」が発生

しました。障がい者や難病患者の中には、日常生活において電力を必要とする医療機器の使用を欠かすことができない方もいることから、こうした方々の命を守るため、非常に家庭で電力を確保することができる発電機の購入助成について取り組んでいきます。

4 豊かな人間性を育む学校・社会教育の推進

急速な情報化やグローバル化の進展など、変化の激しい時代を生きる子供たちには、自らの人生を切り拓き、様々な人々と協働していく力を身に付けることが求められています。

子供たちのたくましい力を育むために、小学校と中学校では、相互理解を深めて更なる円滑な接続を図り、義務教育9年間を一体として捉え、学びの連続性を保障する「小中一貫教育」の導入を次年度

として準備を進めるとともに、コミュニティスクールの導入を併せて進め、家庭や地域との連携を強化しながら教育環境の充実を図ります。

また、次期学習指導要領への対応に向けて、主体的な学びの育成と学習意欲の向上を図ることを目的として、英語検定や漢字検定などに挑戦する児童生徒への助成やプログラミング教育の必修化を見据え、今年度から先行して取り組みを進めます。

5 芸術・文化・スポーツの推進とふるさとの歴史・文化の継承

町民のみなさんが生涯を通じて芸術文化やスポーツに親しむことができる環境づくりを進めるためには、関係団体や関係機関と連携しながら、芸術文化活動やスポーツ・レクリエーション活動へ参加する機会や芸術鑑賞、各種教室

など、文化やスポーツに触れる機会の充実を図ることが極めて大切です。

文化連盟や体育協会を中心とした各種団体活動や青少年育成活動への継続的な支援のほか、高齢者大学「ユニ・カレッジ」、女性セミナー「ファイカ」を継続実施するなど、町民のみなさんのライフステージに応じた活動の場を提供します。

VI 生活・安心



1 コンパクトなまちづくりの推進

空洞化が進む中心市街地の

た、同時に使用環境や適切な維持管理、補修などを行うことにより施設や管路の寿命を延ばすことが可能となります。上水道は、川端配水池系統において漏水調査を実施し、安定した水の供給に努めるとともに、有収率の向上に努めます。

下水道は、浄化センターの機能が将来にわたって安定的に継続できるよう、引き続き由仁・三川・川端の処理施設の機器などの更新を実施します。

新たな事業として下水道施設の統合や下水道への接続などの集約化など、施設のあり方を総合的に検討するための「農業集落排水事業最適整備構想」を策定します。

上水道事業会計および集落排水事業会計は、人口の減少や水道水の節水などにより使用水量が減少傾向にあります。経営環境はますます厳しい状況となっていく中で収益を確

活性化の促進と利便性の向上が図られたコンパクトなまちづくりに向けて、高齢者や子育て世帯などが安心して暮らせる住宅環境の整備が必要です。

その中で公営住宅は、経済的な問題を抱え住宅に困窮する方に対し健康で文化的な生活を営む上で安心して暮らせる役割を担っています。

今年度も「由仁町公営住宅等長寿命化計画」に基づき、子供から高齢者まで、誰もが安心・安全に暮らせる住環境づくりとして、由仁地区の北栄団地1棟3戸を建設します。

2 自然環境の保全と環境衛生の充実

空き家対策は、空き家対策計画に基づき空き家屋のデータ管理と所有者への管理指導、移住対策への有効活用などの施策を進めます。2市4町で構成する道央廃

保し、将来を見据えた施設の更新を実施するため、水道料金の見直しや経営の効率化を図りながら町民のみなさんに安心して生活を送っていただけけるよう適切な運営に努めます。

4 最適な地域公共交通体系の整備

交通空白地に住む高齢者の交通手段であるデマンドタクシー事業は、運行エリアの見直しを行ったところですが、今後とも地域の要望などを踏まえながら公共交通体系の整備を進めます。

また、町内にはJRや夕鉄バス、中央バス、由仁ハイヤー、デマンドタクシーといった交通手段があり、これまでもJRやバス事業者とダイヤに関する協議やデマンドタクシーの拡大運行を実施するなど利便者のニーズに応えるよう検討を行いました。現行制度

棄物処理組合で進めている焼却施設建設は、建設予定地の用地取得と周辺住民説明会を終了し、今年度は建設に必要な実施設計を進める予定です。

また、古山貯水池自然公園や伏見台公園、クレヨンパークや神社の森では、地域のみなさんの呼びかけにより、多くのボランティアの参加で草刈りなどの維持管理にご協力をいただいています。これからも安全で楽しく利用いただけるよう、効率的かつ適切な維持管理に努めます。

3 生活基盤の整備による安心・安全の向上

昨年発生した北海道胆振東部地震により被災した町道の川端開拓線や池端線などの災害復旧を早期に進めます。ま

での拡大は難しいことから、車を運転しない方、特に学生や高齢者など交通弱者の移動の手段について、どのような手法が良いのかさらに一歩踏み込んだ調査・検討を進めます。

さらに、JR室蘭線は、昨年11月に設立した「JR室蘭線活性化連絡協議会」の中で、沿線市町や北海道とともに利用促進策やJR北海道に対する支援策など路線維持に向けて協議してまいります。

5 安心・安全な生活の基盤となる消防・救急・防災体制の充実および交通安全・防犯の推進

従来の総合防災訓練に代わり、一昨年は東三川自治区のみなさんに、昨年は岩内自治区のみなさんにご協力をいただき、防災運動会を実施しました。関係者に対しましては、より実践に近い訓練として図

た、地震発生から9か月余りが過ぎても地震の影響により道路の陥没や段差などが発生していることから、道路のパトロールなどを強化し迅速な対応に努めます。

今年度の道路整備は、安心・安全な生活基盤を確保するため、「過疎地域自立促進計画」に基づき町道などの整備を引き続き進めます。

橋梁整備は、限られた財源の中で効率的に橋梁を維持していくために予防的な対策を目的として策定した「橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、2橋の橋梁の補修を進めます。

上下水道は、私たちが生活する上で必要不可欠なライフラインとして、健康で快適な生活環境を維持する上で生命と暮らしを守るという極めて重要な役割を担っています。これらの施設は今後、経年による老朽化が進み中長期的な視点に立った効率的で効果的な更新が必要となります。ま

上模擬訓練を実施したところです。

今後も訓練の形骸化に注意しながらより役立つ訓練を実施し、町民のみなさんの防災意識向上を図るとともに体制の整備に努めます。

昨年は台風第21号と北海道胆振東部地震という2つの大きな災害が連続して発生しました。私は、機会があるごとに申し上げていますが、災害の際、頼りになるのは「自助・共助・公助」と言われているように、自身や家族、近所の方々といった地域のみなさんです。

そういったことから、今後「地域支え合い活動の推進に関する条例」による共助の推進を図り、自治区連合会およびその事務局である社会福祉協議会とも連携しながら災害に強い地域づくりを進めます。災害から町民のみなさんの生命と財産を守り、地域の安全と安心を高めるため、消防

由仁町 夏まつり

2019年 8月 4日(日)
10時スタート!

百足競走 タイムテーブル

- 10:00~ 開祭式
- 11:00~ 一般男子の部・予選 (100m)
- 11:15~ 障害物の部 (100m)
- 11:30~ カルガモの部 (50m)
- 11:45~ ナイスミドルの部 (100m)
- 12:00~ 昼食
- 13:00~ ちびっこの部 (100m)
- 13:20~ 一般女子の部 (100m)
- 13:40~ 一般男子の部 (150m決勝)
- 14:30~ 表彰式



第45回 百足競走

夏まつりイベント情報

- 10:30~ お菓子すくい
- 10:30~ ミニショベル
- 10:30~ ディスゲッター
- 10:30~12:00 消防体験
- 10:30~ 木製戦車展示
- 12:00~ 馬追子供太鼓
- 12:30~ ダンス トゥエンティーパンプス

全町大ビンゴ大会 雨天決行 16:00~

マンモカード1枚でビンゴカード3枚と交換できます。

豪華賞品盛りだくさん!

- ★ベイブレードベイスタジアムセット
- ★ポータブルテレビ プライベートピエラ
- ★ウォーターオープン ヘルシオ
- ★ヘルシオ ホットクック ★サイクロンクリーナー
- ★加湿空気清浄機 ★ドライブレコーダー

その他たくさんの賞品があります!

*天候等によりプログラムが変更になる場合があります。ご了承下さい。



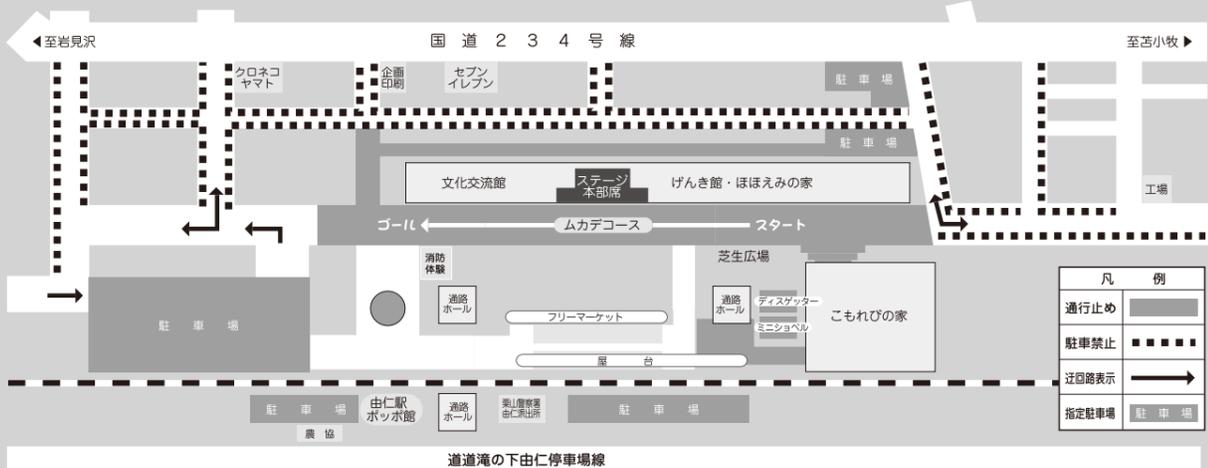
「当マーク」及び「教育サポート券」の特典はありません。

ビンゴカード交換場所
由仁町商工会
※当日、会場においても交換できます。

協賛/ゆにマンモカード会

由仁町夏まつり交通規制配置図

8月4日(日) 午前8時30分から午後6時頃まで、次のとおり交通規制いたしますので、車でお越しの際は指定駐車場をご利用下さい。皆様方のご協力をお願いいたします。



体制の充実を図り、災害に強いまちづくりを推進するため、常備消防体制の整備では、由仁9区ひかり団地前の消火栓を整備し消防水利の確保に努めます。

また、火災や水難事故、行方不明者捜索など様々な災害や事故に活用するため、新たに災害用ドローンを整備します。

多様化する救急業務では、救急救命士の資質向上を推進し、救命率の向上に努めます。

非常備消防体制では、団員招集用サイレンを整備し、初動態勢の確保を図るとともに、地域防災の中核であります消防団の活性化と組織の強化に取り組みます。

さらに、近年増加する集中豪雨や局所的な大雨による自然災害に備えるため、引き続き洪水対策として北海道が事業主体となり由仁川やヤリキレナイ川の河川改修工事を進めます。

Ⅶ おわりに

以上、今年度の町政運営にあたり、私の所信と施策の概要について申し上げました。経験したことのない年齢構成の地域社会や社会構造の変化が進み、当町を取り巻く環境は今後も厳しくなることが予想されますが、今を生きる私たちが次世代へ引き継ぐものは借金と老朽化した施設だけということはありません。

これまでの4年間、取り組んできた事務事業は、やっとな芽が出てきたものもあります。私は、町民のみなさんのためにこれまでの取り組みをいかし、また、流れを止めることなく、蒔いてきた種子から花が咲き、実を結ぶように引き続き町政の先頭に立ち、元氣なまちづくりの実現に取り組んでいきます。みなさんのより一層のご理解とご協力を心からお願ひ申し上げます。町政執行方針といたします。



副町長に田中利行氏が再任

6月1日付けで再度、副町長に就任いたしました。本町の政策実現や課題解決のため、松村町長の補佐役として元氣なまちづくりを目指し、職員とともに誠心誠意、町民のみなさんのために全力で前に進んでいく決意であります。

町民のみなさんにおかれましては、今後とも町行政にご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

田中利行副町長 / プロフィール

昭和53年に由仁町職員に、議会事務局長、産業振興課長を歴任し、平成27年6月1日から副町長就任。栗山町出身、59歳。

教育行政執行方針



に向けて求められる教育環境の充実が必要となっています。学力向上対策については、全国学力・学習状況調査などの結果分析により改善策を講じるとともに、放課後学習や長期休業期間中の個別指導などを継続的に実施します。

また、英語、漢字、算数・数学などの検定料助成を新たに開始し、子供たちの主体的な学びの育成と学習意欲の向上、学習習慣の定着を図ります。

特別支援教育については、子供たちの能力や可能性を最大限に伸ばすことができるよう、個々の教育的ニーズに対応した指導と子供の将来を見据えた支援体制の充実に努めます。

豊かな人間性を育む教育の推進については、子供たちが命の大切さや自己を認め他人を思いやる心、守らなければならぬ規範意識等を養うとともに、たくましく豊かな心

と体を育むことが極めて重要です。そのため、郷土への理解や道徳教育の充実を図るとともに、ボランティア活動や農業体験学習、職業体験活動など、地域の人たちとの触れ合いや交流の機会を通して、豊かな人間性や社会性を育みます。

いじめの防止や児童生徒の不登校問題については、望ましい人間関係の醸成や未然防止、早期発見、早期解決に向け、迅速かつ適切に対処します。

また、スクールカウンセラーや教育相談員を配置し、学校全体で取り組む体制の充実に努めます。

体力と運動習慣の向上対策については、全学年で新体力テストを実施するとともに部活動や少年団活動への支援を継続し、運動習慣の定着を図るなど健やかな体の育成に努めます。また、小学校におけるフッ化物洗口や、中学2年生を対象としたピロリ菌検査

Ⅰ はじめに

近年の人口減少や少子高齢化、情報化やAI等の技術革新、グローバル化の進展等、社会環境は大きく変化しており、将来の予測が困難な時代となっています。

変化の激しい時代を生きる子供たちには、ふるさと由仁への誇りと愛着を持ちながら、広い視野を持ち、社会の変化に主体的に向き合い、新しい時代を切り拓くたくましい力を身に付けることが求められており、そのためには、学校・家庭・地域が一体となって子供たちの成長を支える仕組みづくりが一層重要です。

このような現状を踏まえ、教育行政の推進にあたっては「由仁町総合教育会議」を通じて、町長との連携強化を図り、教育施策の方向性を共有しながら、町民のみなさんの意思を反映した教育行政を推進します。

も継続実施し、子供たちの健康維持に取り組みます。

防災および命を守る教育については、子供たち自身に危険予測や回避能力を身に付けさせるため、各学校において交通安全教室や防犯教室、避難訓練等を実施します。また、緊急時の保護者への迅速な情報伝達について検討し整備を進めます。

子供たちの通学時の事故防止や安全対策については、「ゆにっ子見守り隊」やPTAなどに協力いただいています。また、道路管理者や警察など関係機関とより一層連携し、子供たちの安全確保に努めます。

学校づくりには、保護者や地域住民からの厚い信頼と協力を得ながら地域に根ざした開かれた学校であることが大切です。このため、小中学校が目指す子供像を共有し、義務教育9年間を一体として捉え、学びの連続性を保障する「小中一貫教育」の導入時期



Ⅱ 主要施策の推進

1 一人ひとりの個性や能力を伸ばす教育の推進

子供たちがこれからの社会を生き抜いていくためには、基礎的な知識や技能の習得に加え、変化の激しい社会に対応できる資質と能力の育成が求められています。

新たな学習指導要領では、主体的・対話的で深い学びの実現、道徳や小学校における外国語の教科化、プログラミング的思考の学びやICTによる情報処理能力の向上などが示されており、新しい時代

を令和2年4月と定め、基本となる計画の策定を進めるとともに、コミュニティスクールの導入準備を開始し、児童生徒の学びの充実を図りつつ、学校と地域がともに発展していくことを目指します。

毎年11月1日を「ゆに教育の日」とした各種取り組みは継続的に実施します。

学校教育においては、教職員の指導力が強く求められます。このため、校内外における研修機会の確保と、自主的な研修に対する支援を継続するなど、教職員の資質能力の向上に努めます。また、事務補の各校配置に加え、スクールサポートスタッフの配置や校務支援システムの導入により、教職員が授業やその準備に集中できる時間や児童生徒と向き合うための時間を確保するための環境整備に努めます。

2 安全で安心な地産地消による学校給食の充実

学校給食については、衛生管理の徹底により安心・安全な給食を提供します。また、食に関する正しい知識や望ましい食習慣の定着を図るため、栄養教諭を中心とした食育指導のほか、地産地消の観点から、町とJAの協力により地元産の農産物等を活用する特別給食「由仁のもの学校給食」を継続します。

3 国際化・情報化に対応した人間性豊かな人材の育成

外国語指導助手（ALT）の活用については、2名の配置を継続し、就学前から中学校まで継続的に英語に触れる機会を確保します。また、新たな学習指導要領に対応するため、児童生徒の英語発音力やコミュニケーション能力、

国際理解力の向上を目的に、チームティーチングを導入して外国語教育の充実を図ります。

学校ICT環境の整備については、ネットワーク機器の設置とパソコン機器などの更新を行い、ICTを効果的に活用した教育が行われるよう環境の整備を図るとともに、学習指導要領の改訂に伴うプログラミング教育の必修化を見据え、今年度から円滑な実施に向けた取り組みを進めます。

子供たちが健やかに成長するためには、家庭や学校だけではなく地域全体で子供を育てることが不可欠です。また、社会が急激に変化する中、関係機関が連携して子供たちを守り育てていくためには、家庭や地域など社会の幅広い教育機能を活性化していくことが重要であるため「家庭教育講話（親学講座）」を実施し、親の心構えや役割などを学習

する場の提供をします。

各種事業の推進については、これまで授業補助や学校行事への協力など地域の方々にボランティアとして協力いただいています。引き続き地域全体で学校を支援する体制を構築するとともに、星槎道都大学をはじめ近隣大学との連携をより効果的なものとするため、各種事業への学生参加を積極的に促します。

「がんばれ子ども応援基金」の活用については、スポーツや文化活動における由仁の子供たちの活躍を継続して支援します。

社会教育の推進については、町民のみなさんの潤いのある生活と活力ある地域づくりを推進し、町民のみなさんが主体となって積極的に学び、その成果を生かせる環境をつくるのが重要です。このことから、高齢者大学「ユニ・カレッジ」を開講するほか、女性のニーズに対応した女性セ

ミナー「ファイカ」を開催するなど、総合的な学習機会の提供と自主的な活動の支援を推進し、豊かな人材育成に努めます。

ゆめつく館については、すべての町民の生涯学習を支える知の拠点として、資料の充実と保存、情報提供に努めます。また「由仁町子ども読書活動推進計画」に基づき、すべての子供たちが自主的に読書活動ができるよう積極的にその環境整備を図ります。

4 生活に潤いと豊かさをもたらす文化芸術活動に係る施設の整備および有効活用

文化芸術やスポーツ活動は、人々に感動や生きる喜びをもたらす豊かな人生を送る上で大きな力となり、地域活性化の基盤ともなり得るものです。文化活動の推進については、文化連盟に所属する各種団体

やサークルによる自主的な活動をはじめ、由仁町文化祭に対する支援など、文化芸術活動が広く町民のみなさんに親しまれ、継続的に展開されるよう協力します。

由仁町文化交流館ふれーるは、文化・芸術活動の拠点として利用されていますが、今後も文化交流館事業実行委員会が企画・運営する鑑賞型事業に対して支援するなど、多くの町民のみなさんが様々な文化・芸術活動に触れる機会の提供に努めます。

スポーツ活動の推進については、子供から高齢者まで一人ひとりが生涯にわたってスポーツに親しみ、参加できる機会の提供と体育協会や各加盟団体の活動支援を通じ、指導者の育成とスポーツ人口の底辺拡大に努めます。また、スポーツ推進委員、体育協会、由仁スポーツクラブと連携した各種事業の実施・支援・協力をを行い、体力の向上や健康

の保持増進対策を図ります。

各施設の整備については、ゆめつく館の暖房設備の改修と勤労福祉センターの屋上防水改修等を実施し、各施設の維持、教育環境の確保に努めます。また、各施設の有効かつ効率的な管理運営を目指すとともに、長寿命化について検討を進めます。

III むすびに

教育委員会としましては、次代を担う子供たちや地域を支える人たちが、夢や希望を持って未来へ前進できるように、「すべては子供たちのために、すべては町民のために」当町教育の一層の充実・発展に向けて全力で取り組んでいきます。

町議会議員のみなさん並びに町民のみなさんのご理解とご協力を心からお願ひ申し上げます。令和元年度の教育行政執行方針といたします。

祝・令和最初の夏!
2つのサマーで運開き!

皆さんのチャンス広がる
サマーチャンポ
5千万円

1等前後賞合わせて5000万円
1等3000万円
前後賞各1000万円

この宝くじの収益金は、市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

サマーチャンポ
7億円

1等前後賞合わせて7億円
1等5億円
前後賞各1億円

宝くじ公式サイト
https://www.takarakuji-official.jp/

7月2日(火)同時発売 各1枚300円
発売期間 7月2日(火)~8月2日(金) 抽せん日 8月14日(水)

一般財団法人 全国市町村振興宝くじ
2019年市町村振興宝くじ



令和元年度 予算の概要

本年度の当初予算は、町長および町議会議員の改選期であったことから、義務的な経費を計上した骨格予算でした。このため、6月の議会定例会において町長の政策を反映した補正予算を計上し、可決されました。その概要についてお知らせします。

各会計 84億8,695万8千円

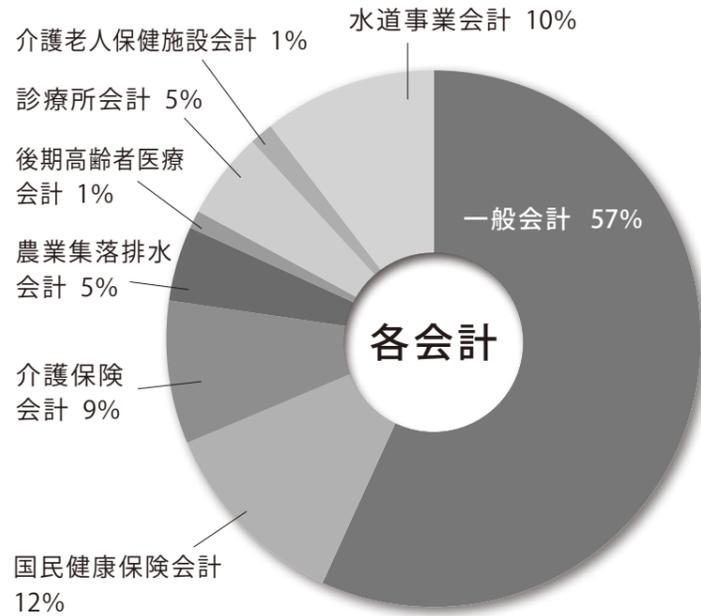
一般会計の予算額は48億2千306万2千円で、昨年度の予算額と比べると、約1%、6千45万3千円の増額となり、国民健康保険会計や診療所会計、水道会計などの特別会計と一般会計の予算額の合計は84億8千695万8千円で、約1%、5千901万2千円の増額となりますが、財政健全化を目的とする償還金の繰上償還を含むため、これを除いた実質的な予算は前年度からわずかに減額となっています。

一般会計の歳入では、地方税が固定資産税等の増により大きく増額していますが、歳出において維持補修費などが増加したことから、前年度とほぼ同額の財源不足を生じ、これを町の貯金である基金を取り崩し、繰入金を2億7千786万1千円とする厳しい財政運営となっています。

限られた財源を有効活用し、最少の経費で最大の効果を生み出すため、町民のみなさんと行政の協働により、まちづくりを進めていきます。

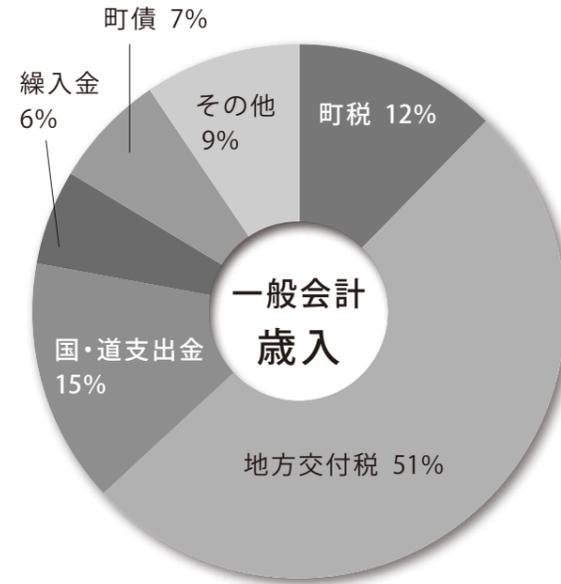
☎ 総務課庶務・財政担当

☎ 0123-83-2111

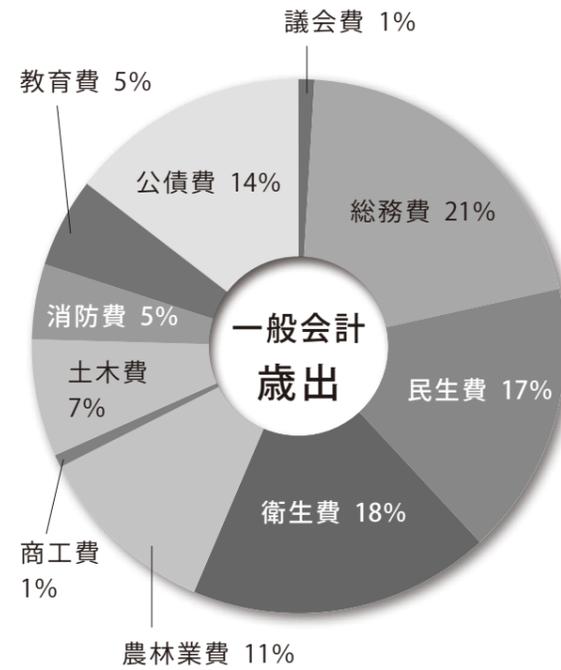


会計名	令和元年度 6月補正後	昨年度当初 予算との比較	伸率
一般会計(A)	4,823,062	60,453	1.3
特別会計			
国民健康保険会計	1,003,316	△38,966	△3.7
介護保険会計	733,677	34,902	5.0
農業集落排水会計	384,022	12,519	3.4
後期高齢者医療会計	91,398	△4,560	△4.8
診療所会計	445,880	22,795	5.4
介護老人保健施設会計	121,992	20,443	20.1
小計(B)	2,780,285	47,133	1.7
企業会計			
水道事業会計	883,611	△48,574	△5.2
収益的支出	531,728	△16,569	△3.0
資本的支出	351,883	△32,005	△8.3
小計(C)	883,611	△48,574	△5.2
合計(A+B+C)	8,486,958	59,012	0.7

一般会計 48億2,306万2千円



項目	令和元年度 6月補正後	昨年度当初 予算との比較	伸率
町税	594,558	66,725	12.6
地方交付税	2,450,000	10,000	0.4
国・道支出金	711,867	11,058	1.6
繰入金	277,861	△6,429	△2.3
財政調整基金	113,349	△2,869	△2.5
その他	164,512	△3,560	△2.1
町債	332,300	15,400	4.9
その他	456,476	△36,301	△7.4
合計	4,823,062	60,453	1.3



項目	令和元年度 6月補正後	昨年度当初 予算との比較	伸率
議会費	45,181	298	0.7
総務費	992,245	37,754	4.0
民生費	800,253	3,182	0.4
衛生費	884,075	△32,124	△3.5
労働費	55	2	3.8
農林業費	536,366	109,038	25.5
商工費	37,828	14,740	63.8
土木費	342,277	△51,408	△13.1
消防費	219,960	△3,652	△1.6
教育費	262,726	16,262	6.6
災害復旧費	77	67	670.0
公債費	700,019	△33,706	△4.6
予備費	2,000	0	0.0
合計	4,823,062	60,453	1.3



令和元年度予算の概要

主な予算内容

(単位：千円)

●は6月補正予算で措置された事業

1 地域協働型のまちづくりの実現 91,360千円

住民参加の促進と地域コミュニティの構築

自治区活動費交付金の交付 1,850

●ふるさと創造事業 300

移住・定住の促進

移住交流支援センターの運営等による移住の促進 5,343

地域おこし協力隊の活用 7,622

連携・協働・交流による地域づくりの推進

南空知4町地域連携事業 1,653

江別市内4大学学生地域定着推進事業 438

旧学校施設利活用支援事業 2,150

(新規)北海道日本ハムファイターズ由仁町応援大使事業 3,500

社会福祉協議会運営費補助 11,609

交流バスの運行 3,552

遺族会運営費補助 40

民生委員協議会活動費補助 1,905

福祉施設の管理運営 51,241

次世代を担う人材の育成

若者担い手育成塾の開講 136

成人式の開催 21

2 当町の強みを活かし持続的な発展の実現 466,787千円

農業の持続的な発展

強い農業経営体育成事業 5,513

農業次世代人材投資事業 3,000

縁結び支援事業 700

有害鳥獣の駆除 5,796

農業経営基盤強化資金利子補給

1,364

経営所得安定対策等推進事業 6,000

●強い農業・担い手づくり総合支援44,586

中山間地域直接支払対策事業

50,596

多面的機能支払推進対策 173,311

環境保全型農業直接支援対策 8,276

道営農業農村整備事業 5,422

耕地利用高度化推進事業 7,304

国営造成施設管理体制整備促進事業6,631

国営農地再編整備事業および国営かんがい排水事業繰上償還 79,254

●森林・山村多面的機能発揮対策事業 79

未来につなぐ森づくり推進事業 585

地域の特性に応じた商工業の推進

企業誘致の推進 272

商工振興事業 8,310

(新規)プレミアム付商品券事業9,537

優位性・地域特性を活かした力強い地域産業の創造

ふるさと寄附金の活用によるPR 31,376

やっぱり由仁のものがいい推進事業1,655

観光施設との連携による交流人口の拡大

夏まつり開催事業 1,080

観光協会運営事業 1,504

観光施設の管理運営 6,663

観光施設の維持改修 7,973

3 安心で安全な医療・福祉の推進と豊かな人間性を育む教育の推進 3,084,238千円

安心で質の高い医療サービス・保健活動の推進

町立診療所の運営 445,880

特定健診の実施 7,153

基本健診等の疾病予防対策 10,364

健康推進・地域活性化試行的事業

887

健康教育の実施 567

がん検診等の実施 7,323

(新規)緊急風しん抗体検査・予防接種の実施 964

子供の健康診査 1,364

子供の予防接種 8,258

国民健康保険事業の運営 986,099

後期高齢者医療事業の運営 91,398

安心して子供を育てることができる環境づくりの推進

由仁っ子医療費の給付 15,455

ひとり親家庭等医療費の給付 3,276

養育医療の給付 521

妊婦の健康増進 2,336

妊婦安心出産支援 382

児童手当の支給 58,035

子育て支援センターの運営 786

栗山町子ども発達サポートセンター運営費の負担 1,728

児童発達支援事業等利用者負担助成282

保育園の運営 49,782

多子世帯に対する保育園保育料の負担軽減 2,702

私立幼稚園就園奨励 2,774

放課後児童健全育成対策 3,228

(新規)●認定こども園開設準備504

高齢者・障がい者福祉の充実

介護保険事業の運営 705,749

介護予防事業の実施 20,708

生活支援体制整備事業 94

認知症総合支援事業 1,043

配食サービス 6,295

介護老人福祉施設事業「ほほえみの家」の運営 10,519

介護老人保健施設事業「ひだまり」の運営 121,992

高齢者の予防接種 2,068

高齢者事業団事務局人件費補助

2,320

老人クラブ運営補助 1,050

居宅サービスステーション運営補助3,760

老人保護措置費 25,736

地域支え合い活動 390

除排雪サービス事業 1,785

社福法人等介護サービス利用者負担軽減 314

障がい者支援 217,161

福祉タクシー 207

身障福祉協会活動事業 47

重度心身障がい者医療費の給付13,691

消費者被害の防止 734

豊かな人間性を育む学校・社会教育の推進

(新規)●由仁っ子学力チャレンジ検定料助成 905

小・中学校の管理運営 33,201

スクールバスの運行 49,770

学校給食センターの運営 70,274

学校特別支援員の配置 5,197

外国語指導助手の配置 9,015

特色ある学校づくりへの支援 660

要保護および準要保護児童生徒就学援助 3,605

社会教育施設の管理運営 28,654

社会教育施設の維持改修 12,621

P T A連合会を支援 80

青少年育成協議会を支援 350

文化祭実行委員会への支援 282

ユニ・カレッジの開講 110

女性セミナー「フィーカ」の開催支援135

芸術・文化・スポーツの推進とふるさとの歴史・文化の継承

がんばれ子ども応援事業 600

文化交流館事業実行委員会への支援1,125

体育施設の管理運営 29,061

ソフトボール大会開催 40

体育協会の活動を支援 212

スポーツ少年団の活動を支援 480

スポーツクラブの活動を支援 150

4 安全・安心の快適で暮らしやすいコンパクトなまちづくりの実現 1,984,720千円

コンパクトなまちづくりの推進

●町営住宅の建設 83,362

(新規)●北栄団地建設工事 73,499

(新規)●あけぼの団地解体除却工事4,500

町営住宅等の管理運営 9,383

自然環境の保全と環境衛生の充実

衛生環境確保対策 965

南空知公衆衛生組合への負担 98,840

道央廃棄物処理組合への負担 2,939

し尿処理 24,018

南空知葬斎組合への負担 7,749

合併浄化槽設置整備事業 3,965

公園や緑地の保全 5,978

生活基盤の整備による安心・安全の向上

道路・橋梁の維持補修 50,272

(新規)岡本線切削オーバーレイ工事4,742

●古川住宅団地内排水補修工事 302

●伏古通り線排水補修工事 1,447

●由仁北東線排水補修工事 432

●三川中央通り線排水補修工事1,707

●7万坪線道路舗装工事 1,080

道路・橋梁の除排雪 65,057

道路の新設改良 123,734

(新規)●古山第2墓地線調査測量設計業務 6,358

(新規)●三川中央通り線調査測量設計業務 4,004

(新規)由仁3条線道路改築工事

24,000

由仁神社線道路改築工事 34,120

第1太田線道路改築工事 52,066

河川の管理 327

上水道事業の運営 883,611

(新規)ヤリキレナイ川改修支障水道管布設替工事实施設計 35,000

(新規)由仁川改修支障水道管布設替工事实施設計 8,899

(新規)●山榎地区配水管布設替工事实施設計 3,197

水道量水器取替工事 18,332

農業集落排水事業の運営 240,582

(新規)ヤリキレナイ川改修支障下水道管布設替工事实施設計 25,000

農業集落排水施設機能強化事業

143,440

最適な地域公共交通体系の整備

生活交通路線の維持 4,423

J R室蘭線の利用促進 50

デマンドタクシーの運行 2,258

安心・安全な生活の基盤となる消防・救急・防災体制の充実および交通安全・防犯の推進

南空知消防組合への負担 219,960

災害対策事業 5,579

交通安全対策の推進 8,228

由仁小学校 運動会

6月1日、由仁小学校運動会が行われ、元気な子供たちの声がグラウンドに響き渡りました。応援席からの大きな声援に後押しを受けながら、練習の成果を十分に発揮し、力いっぱい走りきりました。



由仁中学校 体育大会

5月25日、由仁中学校体育大会が行われました。生徒たちはもてる力を発揮し、競技や応援に奮闘していました。力一杯競技に臨む生徒の姿に、保護者から大きな声援が送られていました。



6/15 由仁ライオンズクラブ
認証 50 周年記念式典



6月15日、文化交流館で、由仁ライオンズクラブ（会長 伊部隆幸）主催の認証50周年式典および祝賀会が開催され、町外からクラブ会員約160人が参加しました。

式典で伊部会長は「これからも地域に根ざした社会奉仕活動をメンバーと継続していく」と挨拶しました。式典後、祝賀会も行われ、会場は大いに盛り上がりました。

6/20 ヒナタフーズ（株）と
協定を締結



6月20日、町とヒナタフーズ株式会社（代表 日向大介）は、地震、風水害など大規模な災害の発生またはそのおそれがある場合に、相互に協力して食料などの供給を行い、町民生活の早期安定を図ることを目的として「災害時の物資等供給に関する協定」を締結しました。この協定は製品などの物資だけでなく、断水時に同社が工場で使用している飲用できる地下水を供給することが特徴です。

6/5 全道空手大会で
ゆにっ子2人が優勝！



4月に行われた第57回北海道空手道選手権大会で、久保飛悠さんが中学3年生男子形の部で優勝、早坂蓮さんが幼児混合形の部、組手の部ともに優勝の好成績を収めました。久保さんは2年連続の全国大会出場を決め、8月3日から三重県で開催される大会に出場します。6月5日、結果報告のため役場を訪れた2人は、松村町長から激励を受け、久保さんは「1回でも多く勝利できるよう日々練習に励みたい」と抱負を語りました。

6/4 健康元気づくり館・ポッポ館前
に花1,000株が植えられました



6月4日、由仁町老人クラブ連合会（会長 大竹登）の会員15人が健康元気づくり館前の花壇に花を植えました。二年前から始められた取組で、色とりどりの花がきれいに並んでいます。また、6月5日、由仁町赤十字奉仕団（委員長 木野知洋子）の団員13人がポッポ館前の花壇に花を植えました。町社会福祉協議会の環境美化推進事業と連携して行われ、植栽後の手入れまですべて行われます。

6/11 国営農地再編整備事業
「由仁地区」意見交換会

平成17年度から24年度に実施した国営農地再編整備事業「由仁地区」の効用と利用状況の評価を行う検討会が6月11日に役場で開催され、地元農業者、土地改良区など関係団体から10名が参加し、大学教授などの評価委員と意見交換が行われました。農業者からは「事業により農作業の効率が上がり、農産物の収量や品質の向上が図られた」との意見がありました。



6/2 自然が残る公園を美しく
クレヨンパークで美化活動

6月2日、自然公園クレヨンパークの美化活動が行われました。この活動は三川市街連合自治区長会（会長 北川勝幸）の呼びかけで毎年行われ、今年で12年目になります。この日は地域住民や役場地域担当職員合わせて50人が参加し、刈払機で敷地内に生い茂った草を刈り、東屋や通路の清掃、花壇の整地などを行い汗を流しました。





未来に続く 公共交通



鉄道を応援するキャンペーン

北海道鉄道活性化協議会では、7月15日(月)から10月14日(月)まで「北海道レールエールキャンペーン2019」を実施します。鉄道を楽しく応援するため様々な催しが開催されるので、ぜひご参加ください。

北海道レールエールフェスタ

日時 7月26日(金)～28日(日)
場所 アリオ札幌ハーベストコート
(JR 苗穂駅北口から徒歩3分)
内容 鉄道クイズ大会やステージイベント、鉄道模型ジオラマ・パネルの展示などが行われます。

夏休み！鉄旅ガイドブック

JR旅に便利なガイドブックを発売します。お得なきっぷ情報や乗り方ガイド、おすすめのモデルコースなどを掲載。JR北海道のきっぷ購入に使えるクーポン付き(200円)。
価格 500円(税込み)
販売期間 7月15日(月)～9月15日(日)



チュプチニカ ドローン フェスティバルを開催！

日時 7/6(土) 9時～18時
場所 株式会社チュプチニカ特設会場
(本三川 484 番地の1 旧三川小学校グラウンド)

今年もドローンフェスティバルが開催されます。日本トップ選手たちがドローンの早さを競う全国ドローンレースのほか、親子ふれあいドローン教室やキッズドローンレースなど親子で参加できるイベントも多数あります。また、地元カレーやドローンにちなんだ創作料理もあり、地元グルメも楽しめます。簡単で楽しいドローンとぜひ触れ合ってください！

▼親子ふれあいドローンプログラミング教室

時間 9時～11時
内容 小学生以上を対象とした、親子で参加できるドローン教室です。

▼KIDSドローンレース

時間 14時～15時20分
内容 体育館特設コースで日本チャンピオンと一緒にマイクロドローンを飛ばします。

6/16 訓練の成果を披露 由仁消防団春季連合消防演習



6月16日、旧由仁小学校グラウンドで、由仁消防団春季連合消防演習が行われ、小隊訓練・ポンプ操法など日ごろの訓練の成果を披露しました。訓練終了後は、長年消防団活動に尽力された方々に対し表彰が行われました。

5/30 監査委員に 吉田弘幸氏が選任



5月30日付けで新たに監査委員として、吉田弘幸さん(北栄)が選任されました。吉田さんは「住民の財産である公金や資産が適正かつ効率的に管理、運用されるよう委員としての責務を全うしたい」と話しました。

保険証が 更新されます

▼介護保険負担限度額認定証

現在お持ちの介護保険負担限度額認定証は更新の手続きが必要です。現在交付を受けている方にはあらかじめ申請書を送付しますので、期日までに手続きをしてください。なお、新たに介護保険施設等を利用する方は、随時申請を受け付けています。

手続きに必要なもの

申請書、対象者の預金などがわかるもの(預金通帳、定期預金証書、信金や農協などの出資金、株式などすべて)、印鑑
受付窓口 保健福祉課高齢・障がい担当
提出期限 7月31日(水)
☎ 保健福祉課高齢・障がい担当
☎ 0123-83-4750

▼国民健康保険被保険者証

新しい被保険者証を郵送します。氏名および住所、生年月日を確認して使用してください。新しい被保険者証は「うすむらさき色」です。7月31日までに届かない方は問い合わせください。

☎ 住民課戸籍・国保担当
☎ 0123-83-3903

▼医療費助成受給者証

本年度より由仁っ子医療、重度心身障がい者医療、ひとり親家庭等医療費助成制度の受給者証の更新手続きは自動更新となります。8月以降に病院を受診するときは、7月中に郵送する受給者証を使用してください。なお、更新手続きにあたり所得の確認や別途書類の提出が必要な方には、個別通知しますので必ず提出をお願いします。

☎ 住民課戸籍・国保担当
☎ 0123-83-3903



北海道 179 市町村 応援大使



上原健太選手

清宮幸太郎選手



キラリちゃんアクリルキーホルダー & 応援大使フェイスタオル販売！

新たにデザインされたキラリちゃんを可愛いアクリルキーホルダーにしました！
同時に上原健太選手と清宮幸太郎選手がデザインされた応援大使フェイスタオルを販売します！販売場所は次のとおりです。

【アクリルキーホルダー】

販売場所

- ・役場 2 階地域活性課
- ・由仁町商工会
- ・由仁町社会福祉協議会
- ・デンキの加藤
- ・平尾ストア

価格 200 円 (税込)

キラリちゃんアクリルキーホルダー



【応援大使フェイスタオル】

販売場所

- ・役場 2 階地域活性課
- ・由仁町商工会

価格 1,200 円 (税込)

応援大使フェイスタオル



ファイターズ応援観戦ツアーにご招待！

札幌ドームで開催される試合に招待します。優勝を目指して戦う 2019 由仁町応援大使の上原健太選手、清宮幸太郎選手に町民一丸となって熱い声援を送りませんか！

対象日程

試合日	試合開始	招待人数	席種	対戦相手	場所
8月18日(日)	14:00	80人	S指定席 ※席種は変更される場合があります。	東北楽天ゴールデンイーグルス	札幌ドーム

【対象者】 由仁町民。小学生以下は保護者の同伴が必要です。

※ 4 歳以上から入場券が必要になります。

※ 4 歳未満でも座席を確保する場合には入場券が必要です。

【申込方法】 役場地域活性課（役場 2 階）・健康元気づくり館・由仁町商工会に備え付けの申込用紙に記入いただき、下記申込先へ直接持参または FAX・郵送で送付いただくか、申込内容を電話またはメールで申込先まで連絡ください。

※ 持参および電話の受付は、平日 8 時 30 分から 17 時までになります。

※ 申込用紙は町ホームページからもダウンロードできます。

【交通手段】 送迎バスを用意しますので、希望される方は申込時にお知らせください。なお、バス代として 1,500 円がかかります。

※ 発着地は由仁駅前・三川駅前を予定しています。

※ 個人で向かう場合の交通手段・駐車場の確保などは各自で行ってください。

【注意事項】

▽ 申込は 1 グループ 4 人までとします。

▽ 申込多数の場合は抽選とします。

▽ 抽選結果は当選したグループの代表者にのみメールまたは郵送でお知らせします。7 月末ごろを予定しています。

▽ チケットの受取方法・バス利用の詳細は、当選時に案内します。

【申込締切】 7 月 22 日(月)まで

【申込先】 由仁町地域活性課（由仁町応援大使事業実行委員会事務局）

☎ 0123-83-2112 FAX 0123-83-3020 メール：2021@town.yuni.lg.jp

初夏の訪れ

5月下旬、夏の到来を告げるカッコウの声が由仁町に響き渡りました。既に5月初旬には体験農園の農園開きが行われ、土作りなどの準備をしながら噂に聞く「カッコウ待ち」をしていたわけです。

北海道では霜の心配がなくなる時期に渡来することから「カッコウが鳴いたら豆（種）を蒔け」と昔から言われているそうですね。以前森田農園さんを訪問した際にこのお話を伺っていたので、カッコウの初鳴日を心待ちにしていました。

由仁町では初めての野菜作り。これまで住んでいた土地とは気候も育つ植物も違うので、試行錯誤しながらもその過程を楽しんでいます。

冬の間、運動不足だった体には少々堪えるものがありますが、久しぶりの鍬で耕す土の感触にひしひしと喜びを感じた次第です。

地域おこし協力隊の活動の1つとして、これまでの経験を活かし由仁町の特産品である農作物やハーブの研究をしていこうと考えています。

また、ゆにガーデン体験農園では現在も利用者を募集していますので、興味のある方はぜひゆにガーデンまでご連絡ください。一緒に野菜作りを楽しみましょう！

問ゆにガーデン ☎ 0123-82-2001



5月18日、川端市街地の国道274号線沿いに花を植栽する『花いっぱい川端』に参加しました。ペゴニアやブルーサルビアが町を彩ってくれることを楽しみにしています。



5月29日、札幌市立栄中学校の生徒さんが来町し、田植え体験をしました。受け入れてくださったのは東三川の吉本さん。曇り空から次第に天気は回復し、青空の下での田植えとなりました。

由仁町
地域おこし協力隊

隊員だより

第55号

石塚 あゆみ

E-mail ayuni.kyoryoku@gmail.com

フェイスブック配信中!

由仁 協力隊

検索



日本の夏と言えば涼しげな朝顔。毎年、緑のカーテンを作っています。(画 石塚あゆみ)

後期高齢者医療保険のお知らせ

後期高齢者医療被保険者証	
有効期限	〇〇年 7月31日
交付年月日	〇〇年 7月 1日
被保険者番号	01234567
住所	広城市連合町1丁目
氏名	広城 太郎
性別	男
生年月日	昭和 7年 7月 7日
資格取得年月日	平成20年 4月 1日
発効期日	平成20年 4月 1日
一部負担金の割合	1割
保険者番号並びに保険者の名称及び印	390110100 北海道後期高齢者医療広域連合 公印(朱)

オレンジ

新しい保険証を対象者に直接送付します。パンフレットを同封していますので必ず内容を確認のうえ、不明な点はおたずねください。

なお、新しいオレンジ色の保険証は8月から使用してください。すでにお持ちのピンク色の保険証は使用できません。

申請済みで8月以降も引き続き該当する方は次の認定証を同封しています

1. 減額認定証(限度額適用・標準負担額減額認定証)

- ▽入院時の食事代(食事療養標準負担額)が減額されます。
- ▽あらかじめ決められた医療費上限額以上の支払いをする必要がなくなり、月々の自己負担が軽減されます。
- ※非課税世帯の属する方が対象で初回は申請が必要です。
- ※新しいきみどり色の減額認定証は8月から使用してください。
- すでにお持ちの水色の減額認定証は使用できません。

後期高齢者医療限度額適用・標準負担額減額認定証	
有効期限	〇〇年 7月31日
交付年月日	〇〇年 8月 1日
被保険者番号	01234567
住所	広城市連合町1丁目
氏名	広城 太郎
性別	男
生年月日	昭和 7年 7月 7日
発効期日	〇〇年 8月 1日
適用区分	区分Ⅱ
長期入院該当年月日	〇〇年 8月 1日
保険者印	印
保険者番号並びに保険者の名称及び印	390110100 北海道後期高齢者医療広域連合 公印(朱)

きみどり

2. 限度証(限度額適用認定証)

- ▽あらかじめ決められた医療費上限額以上の支払いをする必要がなくなり、月々の自己負担が軽減されます。
- ※住民税の課税世帯に属する方で、被保険者の住民税課税所得が145万円以上690万円未満に該当する方が対象です。初回は申請が必要です。
- ※新しいきみどり色の限度証は8月から使用してください。
- すでにお持ちの水色の限度証は使用できません。

後期高齢者医療限度額適用認定証	
有効期限	〇〇年 7月31日
交付年月日	〇〇年 8月 1日
被保険者番号	01234567
住所	広城市連合町1丁目
氏名	広城 太郎
性別	男
生年月日	昭和 7年 7月 7日
発効期日	〇〇年 8月 1日
適用区分	現役Ⅱ
保険者番号並びに保険者の名称及び印	390110100 北海道後期高齢者医療広域連合 公印(朱)

きみどり

問

▽保険証や医療費に関すること 住民課戸籍・国保担当 ☎ 0123-83-3903
▽保険料に関すること 住民課税務担当 ☎ 0123-83-3902



- 総務課 ☎ 83-2111
- 住民課 税務 ☎ 83-3902
- 住民課 環境・交通
- 住民課 戸籍・国保 ☎ 83-3903
- 教育課 ☎ 83-3904
- 地域活性化課 ☎ 83-2112
- 農業委員会事務局 ☎ 83-2113
- 産業振興課 ☎ 83-2114
- 建設水道課 上下水道 ☎ 83-2115
- 建設水道課 土木・建築 ☎ 83-2116
- 保健福祉課 (健康元気づくり館内) ☎ 83-4750
- 町立診療所 ☎ 83-2031
- 老健ひだまり ☎ 76-7735
- 南空知消防組合由仁支署 ☎ 83-2388

税・年金

国民年金情報

20歳以上60歳未満の自営業者、学生、無職の方は「第1号被保険者」となり、国民年金への加入が義務付けられています。会社に勤務している方が加入する厚生年金と比較すると、年金受給額が少ないことが多いことから、次の年金制度に加入して年金支給額を上乗せすることもできます。

①付加年金

毎月の国民年金にプラスして保険料を納めることで、老齢基礎年金に上乗せできる制度です。
 ▼月々納付する付加保険料額 400円
 ▼上乗せしてもらえる年額の付加年金額 200円×付加保険料納付月数
 ※例えば、付加保険料を10年間納付すると…
 ▼付加保険料総納付額 400円×120月＝48,000円
 ▼老齢基礎年金に上乗せされる受給額(年額) 200円×120月＝24,000円
 毎年24,000円上

②国民年金基金

国民年金保険料とは別に掛金を納め、積み立てをすることで、老齢基礎年金に上乗せできる制度です。
 掛金は、収入にあわせて設定することが可能で、全額社会保険料控除となり、税負担が軽減されます。
 ただし、国民年金基金

③個人型確定拠出年金(iDeCo)

公的年金制度に加入している60歳未満の方であれば、会社に勤務している方や公務員、専業主婦の方でも加入でき、公的年金にプラスして給付を受けられる私的年金のひとつです。
 加入者自らが掛金を拠

出し、運用方法を選び、掛金とその運用益との合計額をもとに給付を受けられることができます。
 掛金は、収入にあわせて設定することが可能で、全額社会保険料控除となり、税負担が軽減されます。

北海道国民年金基金 ☎ 0120-65-4192
 北海道国民年金基金ダイヤル ☎ 0570-086105

生活

全道一斉夏の交通安全運動

実施期間 7月11日(木)～7月20日(土)

- 運動の重点**
- ▽飲酒運転の根絶
 - ▽子供と高齢者の交通事故防止
 - ▽スピードダウンと居眠り運転の防止
- 期間中、町内で旗の波運動や重点的な街頭指導を行います。
- 関係住民課環境・交通担当

消費生活相談室

還付金詐欺に注意

国民生活センターより

役所から「百万円以上残高のある通帳を持って手続きをすれば口座に還付金が振り込まれる」という電話があったので、通帳を持ってスーパーのATMに行った。指示された番号に電話し、担当者から言われたように操作した。後で残高を確認したところ、自分のお金が高他人の口座に振り込まれていた。(60歳代女性)

注意事項

▽健康保険料や税金の還付、医療費の払い戻しなど「お金が返ってくるのでATMに行くように」という電話は還付金詐欺です。相手に



せず、すぐに電話を切ってください。
 ▼役所などの公的機関や金融機関がATMの操作をするように連絡することは絶対にありません。
 ▼銀行店舗のATMではなく、操作の様子が周囲の目に付きにくいスーパーや駅などのATMへ誘導するケースが見られます。
 ▼お金が返ってくるなどという電話があったら南空知消費生活相談室にご連絡ください。
 南空知消費生活相談室 ☎ 0123-72-3581

福祉・介護

盲ろう者通訳・介助員養成講座および要約筆記者養成講座

北海道身体障害者福祉協会では「盲ろう者通訳・介助員養成講座」と「要約筆記者養成講座」の受講者を募集しています。くわしくは、お問い合わせください。

日時
 ▼盲ろう者通訳・介助員 9月21日(土)から11月10日(日)までの期間中、計7日間
 ▼要約筆記者 8月31日(土)・9月1日(日) 9月14日(土)・15日(日) 9月28日(土)・29日(日) 10月19日(土)・20日(日) 11月2日(土)・3日(日) 11月16日(土)・17日(日)

12月7日(土)・8日(日)
 場所 道民活動センタービル かでる2・7(札幌市中央区北2条西7丁目)

受講料(テキスト代)
 ▼盲ろう者通訳・介助員 4,000円程度
 ▼要約筆記者 4,500円程度
申込期限
 ▼盲ろう者通訳・介助員 8月21日(水)
 ▼要約筆記者 7月31日(水)
 関係一般財団法人北海道身体障害者福祉協会 ☎ 011-251-1551

7月の 認知症カフェ

▼こもれびカフェ
日時 7月16日(火) 13時
～15時

場所 特別養護老人ホーム
ユニニこもれびの家
(東栄86番地の1)
園保健福祉課地域包括支
援センター
〒0123-82-2222
☎0123-82-2222

▼囲炉裏庵
日時 7月17日(水) 13時
～15時

場所 グループホーム囲
炉裏(三川緑町95番地)
園保健福祉課地域包括支
援センター
グループホーム囲炉裏
☎0123-76-7828

ごみ

家庭の粗大ごみを 収集します

収集日と収集地区
▽8月5日(月)
由仁市街地区、山形・
古川・下古山の非農家
地区

▽8月7日(水)
三川・川端市街地区、
熊本の非農家地区
▽8月9日(金)
農家地区(山形・古川・
伏見・下古山・山楸・
岩内・古山・熊本・西
三川・本三川・中三川・
東三川・川端)

注意事項

▽ごみとして出せるもの、出せないもの、注意事項は「2018年度改訂版ごみの分け方・出し方のしおり」

をご覧ください。

▽車両部品、機械部品、家電製品(テレビ・洗濯機・冷蔵庫(凍)庫・エアコン・パソコン)など、収集できないごみを再度確認して、絶対に出さないでください。

▽粗大ごみは、収集当日の朝8時30分までに出してください。

園住民課環境・交通担当



消防

火遊びによる 事故を防ごう

子供にとって、火の扱いは興味のあることのひとつです。

一歩間違えるとケガや大きな事故につながりますので、大人は子供に正

しい火の使い方を教えま

しょう。また、家の中に火遊びの元になるものがないか点検するなど、次のことに注意して火の元を管理しましょう。

▽マッチやライターは、子供の手の届くところに置かない。

▽子供が火に興味を示したら火の正しい扱い方と恐ろしさを教える。

▽幼児だけをおいて外出しない。

▽他人の子供でも、火遊びしているところを見つけたら注意してやめさせる。

ルールを守って楽しい 花火

おもちゃ花火は危険物です。遊び方をひとつ間違えるとケガや火災の原因となります。次のルールを守って楽しく遊びましょう。

▽花火は人や家に向けた

り、燃えやすい物のある場所で遊ばない。

▽火が消えたと思つてのぞきこんだりしない。

▽風向きを考えて、火の粉が他人や自分にかからないようにしまし

よう。

▽大人と一緒に遊びましょう。

▽花火を分解して遊ぶことは危険なので絶対にしてはいけません。



募集

令和2年度 空知総合振興局管内 町職員採用資格試験

試験区分 一般事務職

(上級・初級)

受験資格

▽上級 平成4年4月2
日から平成10年4月1
日まで
日までに生まれた者
▽初級 平成10年4月2
日から平成14年4月1
日まで
日までに生まれた者

試験日 9月22日(日)

試験会場 ホテルサンプ

ラザ(岩見沢市4条東
1丁目6番)

試験内容

▽上級 教養試験・論文試験

▽初級 教養試験・作文試験

申込期間 8月16日(金)まで

自衛官募集

▼第2回自衛官候補生 (男女)

年齢 18歳～32歳
申込 8月23日(金)まで

▼第3回自衛官候補生
(男女)

年齢 18歳～32歳
申込 9月12日(木)まで

▼一般曹候補生(男女)

年齢 18歳～32歳
申込 9月6日(金)まで

▼航空学生(男女)
年齢 18歳～20歳
▽海上 18歳～22歳
申込 9月6日(金)まで

採用試験についてはお問い合わせください。

園自衛隊札幌地方協力本部 恵庭地域事務所(恵

※受験申込書は総務課で配布。

園総務課庶務・財政担当



農業・ 商業

参加しませんか 中央農試公開デー

日時 8月8日(木) 9時
～14時

場所 道総研中央農業試験場(長沼町東6線北15号)

内容 試験場開発品種の試食、ほ場をバスで見学、どん菓子製造実演ほか

参加料 無料

園道総研中央農業試験場
☎0123-89-2586



その他

町民三川プール オープン

ルールを守り、家族や友達みんなで楽しく利用しましょう。

開館期間 7月22日(月)～
8月20日(火)

開館時間 13時～17時
※7月25日(木)から8月18日(日)の間は10時～17時

料金

▽中学生以下無料
▽高校生 110円
回数券10枚 880円

▽大人 160円
回数券10枚

1,280円
▽団体利用(10人以上)
高校生1人 80円
大人1人 120円

※幼児の利用は必ず保護者同伴とし、保護者の

み利用料を徴収しま

す。
その他 水温の低下や設備の点検・整備により、休館となる場合がありますのでご了承ください。

園教育課社会教育担当

北海道警察官 採用試験

採用予定人数 200人程度

受付期間 8月20日(火)まで
試験日

▽一次試験 9月16日(月)
▽二次試験 10月中旬から11月上旬

くわしくは北海道警察ホームページをご覧ください。お問い合わせください。

園栗山警察署
☎0123-72-0110



げんき

保健福祉課
☎ 0123-83-4750
FAX 0123-83-3813

「由仁っ子健診」を受けよう

子供の生活習慣病予防健診

町では将来の生活習慣病を防ぐため、早い時期から自分の健康に関心を持ってもらうよう中学2年生を対象に「由仁っ子健診」を実施しています。受診後には、保護者と一緒に健診結果の見方や健康づくりのための生活習慣について学習します。

対象の方には案内を郵送していただきますので、ぜひ受診してください。

実施期間

令和2年1月31日(金)まで

健診内容

血液検査、尿検査、身体計測、

血圧測定、医師の診察
実施医療機関 牧野内科医院
にしみこどもクリニック
(栗山町)

健診料金 無料
園保健福祉課保健予防担当

食中毒を防ぎましょう

気温の上昇により、7月から8月にかけて食中毒が発生しやすくなります。食中毒を防ぐために次のことに気をつけてください。

- (1)調理をするときは、包丁、まな板、ふきんを洗浄・殺菌しましょう。
- (2)調理は迅速に行い、調理後は速やかに食べましょう。
- (3)加熱調理する食品は中心まで十分に加熱しましょう。
- (4)魚介類は、真水でよく洗浄し、調理しましょう。
- (5)卵、魚介類、食肉は、調理直前に冷蔵庫から取り出しましょう。

(6)調理前や盛り付けする際は、手指をよく洗浄し、消毒しましょう。

特定健診受診率・特定保健指導実施率の全国順位が公表されました

全国の公的医療保険者ごとの特定健診受診率、特定保健指導実施率の平成29年度結果が初めて厚生労働省から公表されました。

由仁町の特定健診受診率は66.7%で全国1738市町村中32位(道内6位)、特定保健指導実施率は87.4%で全国54位(道内8位)でした。ご協力ありがとうございました。

健診を受けている方は、生活習慣病にかかる医療費が低いことがわかっており、毎年健診を受けて日頃の生活習慣を見直すことが健康維持につながっていると考えられます。



ゆめっく館

☎ 0123-83-3803
FAX 0123-83-3056
休館日 (月)・(祝)

おはなし会・こども映画会

- ▼おはなし会
 - ▽7月13日(土) 14時
 - ゆめっく館
- ▽7月23日(火) 16時
- 三川会館
- ▽7月27日(土) 14時
- ゆめっく館

▼夏休みこども映画会

- ▽8月9日(金) 10時30分
 - ゆめっく館
 - 「おしりたんてい ププッふめつのせつとうだん」60分
- ※おはなし会では絵本を読んだ後に、楽しい工作やゲームを行います。

新刊リスト

▼一般書

- 『今、からできる！日常防災』池田書店
- 『教科書から消える！？偉人たち』初田景都
- 『クリムトへの招待』朝日新聞出版
- 『薬を使わずにぐっすり眠る方法』大谷憲
- 『自然治癒力をひきだす「野草と野菜」のクスリ箱』東城百合子
- 『毎日が楽しくなる子育てハック』アーシャ・ドーンフェスト
- 『札幌から日帰りゆったりハイキング』菅原靖彦
- 『クラウドファンディングで資金調達に成功するコレだけ！技』クラウドファンディング研究会
- 『子どもが幸せになることば』田中茂樹
- 『妻のトリセツ』黒川伊保子
- 『1日の仕事を3時間で終わら

せるダンドリ術』山本憲明

▼小説・エッセイ

- 『彼女たちの場合は』江國香織
 - 『心音』乾ルカ
 - 『海より深く』矢口敦子
 - 『女形警部』安東能明
 - 『死にがいを求めて生きているの』朝井リョウ
 - 『キッド』相場英雄
 - 『樹木希林120の遺言』樹木希林
 - 『82年生まれ、キム・ジヨン』チヨ・ナムジュ
 - 『縁切寺お助け帖』田牧大和
 - 『御成(辻番奮闘記2)』上田秀人
- ※掲載した本は一部です。くわしくは問い合わせください。



広告

健診受診者と未受診者の医療費の差 (1か月分)

受診	6,652円	6.5倍
未受診者	43,410円	



まちかど伝言広場

町内で活動している
団体などの伝言板です

郷土史研究会と行く ふるさとの歴史をた ずねてin町内探訪

由仁町郷土史研究会のみなさんと一緒に町内の歴史をたずねてみませんか。

日時 8月3日(土)

行程

- ・げんき館 9時30分発
 - ・2区会館 9時35分
 - ・町民センター 9時50分
 - ・三川駅前 10時10分
 - ・旧加藤家、三川神社
 - ・昭和天皇統監記念碑
 - ・古山橋、陸軍大演習碑
 - ・由仁神社忠魂碑
 - ・町民センター
 - ・三川駅 14時着
- 料金 1,000円

対象 町内に在住・在職の方で、郷土史研究会の会員以外の方

定員 先着15人

申込期限 7月19日(金)

円事務局 天野

☎0123-83-3163

教育課社会教育担当

☎0123-83-3904

第69回社会を 明るくする運動

ミニ映画会

「僕らのふるさと」

日時 8月4日(日) 10時

～12時

※時間内に繰り返し上映
します。

場所 文化交流館

料金 無料

主催 栗山地区保護司
会・栗山地区保護司会
由仁分区

円望月

☎0123-83-3704

ゆにガーデン イベント情報

①学べる昆虫展

期間 7月27日(土)～8月25日(日)

内容 北海道の昆虫や外国産のカブトムシ、クワガタ、カマキリ、ゴキブリを展示します。

②北海道のチョウ展

内容 北海道に生息するチョウを特設会場に放蝶します。カーデン内で子供たちが捕まえたチョウも放せます。※昆虫展と同時開催

③昆虫採集教室

内容 北海道大学昆虫研究会が、道内に生息する昆虫や捕まえ方について教えてくれます。

日時 7月27日(土)

8月3日(土)、8月10日(土)

8月17日(土)、8月24日(土)

各日1回目 10時30分～2回目 14時～
定員 各回20名
料金 無料
▽週末音楽ライブも開催
されます。

ゆにガーデン

☎0123-82-2001

ゆにマルシェ 出店者を募集

自慢の野菜や農産加工品、手工芸品、リサイクル品など自慢の一品をお持ちください。

場所 ゆにガーデン

ファーマーズマーケット前

日程 下表のとおり

時間 10時～12時

※雨天決行(原則)

出店料 売上金の20%

主催 ゆにガーデン

申し込み 開催日の1週間前までにゆにガーデン、水口まで申し込ん

でください。
☎0123-82-2001
※ゆにマルシェ出店の件
でと伝えてください。

回数	日時	ゆにガーデンの同日開催イベント
第1回	7月27日(土) 7月28日(日)	ユニリゾート夏祭り 2019
第2回	8月24日(土) 8月25日(日)	うまいっしょ祭り
第3回	9月28日(土) 9月29日(日)	ご当地キャラクターハロウィンパーティ



ご厚意 感謝します

災害復旧に寄附

碧南ライオンズクラブから「北海道胆振東部地震の災害復旧に役立ててほしい」と、8万円を寄附していただきました。



がんばれ子ども応援基金 に寄附

「子供たちのために使ってほしい」と1万円を寄附していただきました。

ゆめつく館花壇に花植え

6月9日、ゆめつく館の花壇に有志の方々がマリーゴールドなどの花を植えてくださいました。



編集の ひとりごと

これからの季節、花火、プール、祭り、様々な夏イベントがあり、子供たちにとってはうれしい夏休みも始まりますね。外で遊ぶ機会が多くな

りますが、熱中症予防対策をして、体調をくずさないように過ごしてください。
(地域活性課地域活性担当 今村)

広告

赤ちゃん

氏名	月日	保護者	住所(自治区)
吉田 優	5/7	達也	西三川(同左)
吉田 咲	5/7	達也	西三川(同左)
高橋 歩夢	5/19	浩司	川端(川端2区)

おくやみ

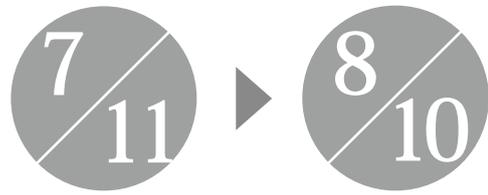
氏名	年齢	月日	住所(自治区)
山川 舜香	91	5/19	本町(由仁3区)
岩崎 政芳	65	5/19	岩内(同左)
鈴木 敬偉	60	5/22	新光(下古山)
平沖 ヒサ	93	5/25	川端(川端1区)
本間キヨ子	90	5/27	馬追(由仁5区)
石森 雄一	88	6/3	三川錦町(同左)
松林 幸夫	71	6/4	中央(由仁南6区)

(6月15日までの届出分)

人の動き

人口 5,121人(前月比-13人・前年比-100人)
男性 2,448人 女性 2,673人
世帯 2,433世帯(前月比-4世帯)
※令和元年6月1日現在(住民基本台帳人口)

暮らしのCalendar



日	月	火	水	木	金	土
<p>毎月12日は由仁町地産地消の日</p> <p>市内の21店舗でマンモカードのポイント2倍出しを実施します。</p>				7/11	12	13
●全町自治区対抗ソフトボール大会(広報6月号)		●ふまねっと健康づくり教室 川端消防会館 10:00- ☘ 認知症カフェ「こもれび」	●わくわくたまご組 由仁保育園 10:00-11:00 ☘ 認知症カフェ「囲炉裏庵」		●子育てサロン ぞうさん広場「ベビーマッサージ」 10:00-12:00 ●無料法律相談会 げんき館 13:00-16:00 ●地産地消の日	●手話サークルつぼみ げんき館 10:00-11:30 ☐ おはなし会
14	15	16	17	18	19	20
	●町民三川プールオープン →8月20日まで	●ふまねっと健康づくり教室 げんき館 10:00- あかり館 13:30- ☐ おはなし会	●わくわくひよこ組 由仁保育園 10:00-11:30	●小中学校夏休み →8月18日まで	●子育てサロン ぞうさん広場「ママの日」 由仁保育園 10:00-12:00	●手話サークルつぼみ げんき館 10:00-11:30 ☐ おはなし会 ☑ ゆににガーデン昆虫展 →8月25日まで
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31	8/1	2	3
●由仁町夏祭り げんき館前会場 10:00- ☑ 社会を明るくする運動	●すくすくサロン げんき館 10:00-11:30 ●乳幼児健診 げんき館 13:00-14:30受付 ☘ 粗大ごみ収集日	●ふまねっと健康づくり教室 川端消防会館 10:00-	●わくわくたまご組 由仁保育園 10:00-11:00 ●七タマジックショー 由仁保育園 16:30-17:30 ☘ 粗大ごみ収集日	8	●子育てサロン ぞうさん広場「ベビーマッサージ」 ●無料法律相談会 げんき館 13:00-16:00 ☘ 粗大ごみ収集日 ☐ こども映画会	●手話サークルつぼみ げんき館 10:00-11:30 ☑ ふるさとの歴史を訪ねて
4	5	6	7	8	9	10

- ☘ … 暮らしの情報 (30~33P)
- ☐ … ゆめつく館 (35P)
- ☑ … まちかど伝言広場 (36P)

毎週の行事

- 月** 健康・栄養相談室
げんき館 10:00-12:00
※7月15日はありません
- 水** げんき塾
げんき館 10:30-11:30
- 金** げんき塾
三川会館 10:30-11:30

町税納期限 7/31(水)

- ・固定資産税第2期
- ・国民健康保険税第1期
- ・介護保険料第1期
- ・後期高齢者医療保険料第1期
- 問い合わせは住民課税務担当まで